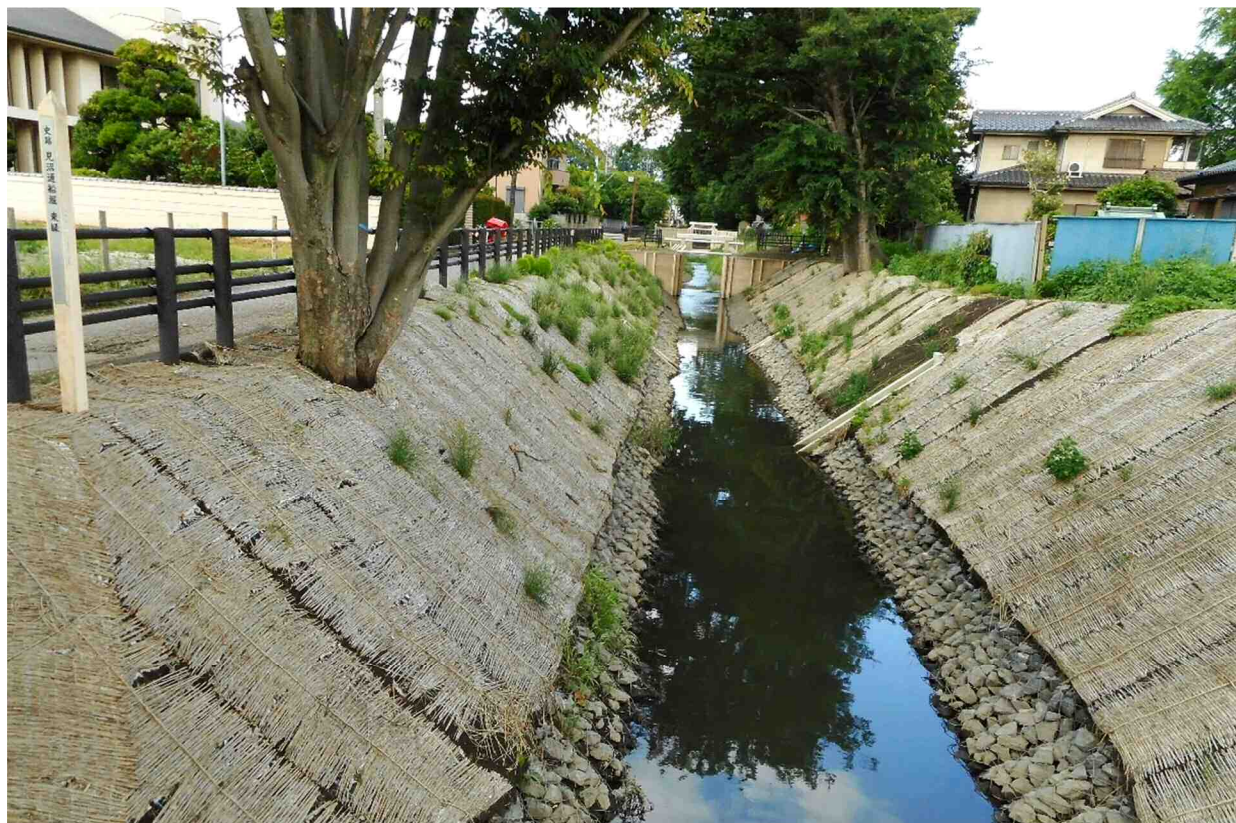


# 会 報

社会参加で生きがいづくり

# さいたまシルバー



「見沼通船堀東縁」

## 目 次

- 定時総会ご挨拶.....2～3
- 平成 30 年度 定時総会・アトラクション.....4～6
- 役員紹介.....7
- 各種講習・研修会.....8～9
- 就業会員の声.....10～11
- 発注者の声.....11～12
- 地域班活動・親睦互助会.....13～15
- 事務局より・編集後記.....16

第34号

2018.8.1



公益社団法人 さいたま市シルバー人材センター

〒330-0801 埼玉県さいたま市大宮区土手町1丁目213番地1

さいたま市大宮ふれあい福祉センター 内

Tel:048-669-0303 Fax:048-669-0305

ホームページ:<http://saitama-sjc.or.jp/>



## 定時総会ご挨拶

公益社団法人 **さいたま市シルバー人材センター**

**理事長 佐伯 鋼兵**

本日、ここに平成30年度定時総会を開催いたしましたところ、このように多数の会員の皆様にご出席をいただき誠にありがとうございます。

また、公務ご多忙中にもかかわらず来賓の皆様にはご臨席を賜り、ここに本総会が挙行できますことは誠に喜ばしく、心から厚く御礼を申し上げます。

当シルバー人材センターも、お陰様で逐次その趣旨も地域社会に浸透しつつ、会員数、事業実績は全国でも上位を占める組織として発展してまいりました。

これもひとえに、本日ご臨席をいただきましたご来賓の皆様のご温かいご支援とご協力があつてのものと深く感謝申し上げます。

ちなみに平成29年度の事業実績につきましては、会員数を除く項目は前年度より増加することができました。この結果は、請負事業のみならず派遣事業や新たな仕事にも積極的に取り組む会員皆様のご尽力によるものと、心から敬意を表する次第でございます。

これからも健康には十分ご留意され、全会員が「自主・

自立」そして「共働・共助」

のセンター理念をしつかり踏まえ、高齢者の活力ある地域社会づくりに一層のご活躍をお願い致すところであります。

さて、我が国では世界に類を見ない超高齢社会が進行しております。急速な高齢化と人口減少は社会保障費の増大や生産年齢人口の減少などを通じて、経済活動にもさまざまな影響を与えています。このような中、シルバー人材センターへの期待はますます大きくなっていくものと思われまふ。期待に応えるためにも、新たに作成をしました

第2次中期計画を将来ビジョンとして、「会員の増強」「就業の場の確保」「安全・適正就業対策の推進」「運営体制の強化・充実」の4つを5年間の計画の柱として、取り組んでまいる所存です。

さいたま市をはじめ、関係諸団体の皆様方におかれましては、シルバー人材センターが高齢社会対策の一翼を担っておりますことを十分ご理解いただき、引き続き就業の場の確保等において絶大なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、ご多用の中ご臨席を賜りましたご来賓をはじめ、会員皆様方のますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。



## 定時総会ご祝辞

さいたま市長 清水 勇人

本日は、公益社団法人さいたま市シルバー人材センターの平成30年度定時総会が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

佐伯理事長をはじめ、会員の皆様方には、日頃から本市の市政運営に格別のご理解、ご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、本市は、今年で政令指定都市に移行してから15年という節目を迎えました。人口は129万人を超え、市民意識調査の最新の結果では、さいたま市を「住みやすい」と感じる市民の割合は83・

4%にのぼり「これからも住み続けたい」と回答する方も82・9%に及んでいます。

また、民間による「住みたい街ランキング2018関東版」では、大宮駅が9位、浦和駅が10位と、2つのエリアがトップテン入りを果たしました。

こうした内外の高い評価は、ご参会の皆様がシルバー人材センターの活動を通じて、地域社会を支え、さいたま市のまちづくりに大きなご貢献をいただいていることの賜物です。心から感謝を申し上げます。

さいたま市にも遠からず人口減少や超高齢社会が到来すると予想されています。高齢者の皆様がいままで健康で、地域の中でいきいきと活躍できる社会を築いていくことが重要となる中で、シルバー人材センターが果たす役割は、今後ますます高まっていくものと考えます。

本日、平成30年度の総会を迎えられましたさいたま市シルバー人材センターの活動が一層実り多いものとなり、ご参会の皆様の豊かな知識や経験が注がれることで、さいたま市がさらに住みやすい、住

み続けたいまちとして発展していけるよう、皆様のお力添えをお願い申し上げます。

結びに、さいたま市シルバー人材センターの今後ますますの発展とご参会の皆様のご健勝でのご活躍をお祈り申し上げます、私の挨拶といたします。

定時総会当日は清水市長が所用によりご欠席されたため副市長高橋篤様に代読していただきました。



祝辞を代読する高橋副市長



## 平成30年度 定時総会が開催されました

6月20日、埼玉会館大ホールで平成30年度定時総会が開催されました。当日は足元の悪い中、614名の来場があり、委任状と合わせると3600名を超える出席数となりました。

司会を小平正幸会員が務め、佐伯理事長による挨拶、来賓の方々によるご祝辞をいただきました。その後、佐伯理事長より会員、団体及び退任役員の表彰をおこない表彰

状が授与されました。

引き続き総会に入り、議長に片桐健司副理事長が選出されました。報告事項として、平成29年度の監査報告と平成29年度事業報告をおこないました。

また決議事項として、平成29年度収支決算報告の承認および役員

の選任について審議され、いずれも承認されました。



議長を務める片桐健司副理事長



挨拶をする佐伯鋼兵理事長



抽選をする佐伯理事長

決議事項に続き、その他の報告事項として、3月の理事会で承認された平成30年度事業計画及び平成30年度収支予算について報告をおこないました。

定時総会終了後は、会員によるアトラクションと、埼玉県出身の演奏家による和楽器カルテット、サイタマテイクによる演奏で盛り上がりしました。

アトラクション終了後、お楽しみ抽選会がおこなわれ、5名の方に豪華景品が贈られ、その他出席された会員の約半数の方にお米が贈られました。

## 来賓の皆様



左から

|             |         |
|-------------|---------|
| さいたま市副市長    | 高橋 篤 様  |
| さいたま市議会議員   | 新藤 信夫 様 |
| 公益財団法人      |         |
| いきいき埼玉理事長   | 岡崎 守 様  |
| さいたま市保健福祉局長 | 清水 恒男 様 |

## 表彰者の皆様



## 会員表彰者

鈴木 浩平会員  
清水 照枝会員  
竹本 正夫会員  
中島 幸男会員  
渡辺 勇会員  
高田 豊会員  
河村 賢会員

会員表彰者  
(安全表彰)

加藤 俊雄会員  
荒木 満会員  
平野 芳滋会員  
飯嶋 孝会員  
元吉 良實会員



河村会員と元吉会員が代表  
して理事長より表彰状を受け  
取りました。

## 一般表彰者

浦和地区安全運転管理者協会

会長 半田 正一様



## 役員表彰者

持田 晶子監事  
中野 孝司理事  
永島 勇理事  
野本 久夫理事  
大郷 隆理事  
江森 信行専務理事



総会当日はご欠席でしたが、会  
員表彰者として庵上侑弘会員、一  
般表彰者としてイトーヨーカドー  
大宮宮原店様を表彰させていただきました。

## 総会終了後のアトラクション



歌 石井八重子会員（浦和）



マジック 前川政昭会員（大宮）



歌 加藤尚夫会員（与野）

### 手話ダンス

傾聴 **あゆみ** アイリス

柿澤和江会員（大宮）他 20 名



### 踊り『岩槻音頭』

芝崎洋一会員（岩槻）他 14 名



### サイタマティック

田辺 明様（地唄三味線）

神谷 舞様（箏・十七絃箏）

吉葉景子様（二十五絃箏）

柴 香山様（尺八）



新役員の方々をご紹介します。よろしくお願いいたします。

## 新役員のご紹介



|        |        |        |        |        |        |         |        |        |         |        |        |        |          |         |          |        |        |        |         |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|----------|---------|----------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 津野武文理事 | 酒井秀雄理事 | 細井政勝理事 | 鈴木幸彦理事 | 相馬妙子理事 | 鈴木英俊理事 | 宇田川昌宏理事 | 八田利久理事 | 島村京一理事 | (後列右より) | 鷺見守夫監事 | 生澤富代理事 | 畑佳一朗理事 | 片桐健司副理事長 | 佐伯鋼兵理事長 | 大熊克則専務理事 | 地主英夫理事 | 伊藤義夫理事 | 小島一夫監事 | (前列右より) | 高橋和恵理事 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|----------|---------|----------|--------|--------|--------|---------|--------|

## 平成30年度 事業計画

### 1 会員の増強

会員数 5,300 人を目指し、休日入会説明会や女性入会説明会、区民まつり等のイベントでの普及活動などの計画を実施し、年間を通して会員の増強を図ります。

### 2 就業の場の確保

契約金額 17 億 8,000 万円、契約件数 19,000 件、就業率 79%を目指し、大型店舗への営業活動や出張説明会などの計画を実施し就業の場の確保に努めます。

### 3 安全・適正就業対策の推進

安全・安心して「働く」ために安全パトロールを強化するなどの計画を実施し、安全・適正就業対策を推進します。

### 4 運営体制の強化・充実

さらなる業務体制の効率化や組織の活性化、ボランティア活動を通して地域社会に貢献するため、運営体制の強化・充実を図ります。

## 各種講習・研修会

次のような講習や研修が、昨年度下半期に実施されました。

### 市民向け講習

#### ① 書道講習会

3月27日～28日 13人参加  
会場・浦和ふれあい館

#### ② 料理講習会

3月13日 16人参加  
会場・浦和ふれあい館

### 会員研修・講習

シルバー人材センター主催の会員を対象とした技能及び資質向上を図る講習ならびに研修です。

#### ① パソコン研修

第4回 エクセル入門  
10月18日～21日 11人参加  
会場・大宮事務所



#### 第5回 ワード入門

11月28日～30日 14人参加  
会場・大宮事務所

#### 第6回 初めてのパソコン

1月16日～18日 15人参加  
会場・大宮事務所

#### ② 高齢者自転車安全講習会

10月24日 48人参加  
会場・浦和事務所  
10月30日 32人参加  
会場・大宮事務所

#### ③ 料理講習会

12月20日 15人参加  
会場・与野本町コミュニティセンター



#### ④ 認知症サポーター養成講座

1月22日 17人参加  
会場・与野事務所

#### ⑤ ハウスクリーニング研修

2月28日 20人参加  
会場・与野事務所  
3月2日 43人参加  
会場・大宮事務所  
3月6日 41人参加  
会場・浦和事務所  
3月22日 20人参加  
会場・コミュニティセンターいわつき



#### ⑥ 救命講習

3月6日 43人参加  
会場・浦和事務所  
3月8日 41人参加  
会場・大宮事務所





## ⑦ 接遇研修

3月8日 41人参加  
会場・大宮ふれあい福祉センター



## ⑧ 植木(松)剪定研修

3月12日 19人参加  
会場・与野南小学校



## ⑨ 植木安全就業研修

3月15日 90人参加  
会場・見沼グリーンセンター



## 高齢者生きがい

## 活動センター事業

さいたま市内の高齢者に対し、各種研修及び技術指導を行うことにより就労を支援します。高齢者の豊かな経験、知識及び技能を活用した地域活動を支援し、生きがい活動の場を提供することにより、高齢者の生きがいづくり及び健康づくりを促進するための事業です。

## ① 傾聴ボランティア

スキルアップ講座  
10月23日～11月14日  
47人参加

## ② パソコン講座

第4回 ワード入門  
11月20日～24日 20人参加



## ③ 筆耕(写経)研修

3月5日～13日 29人参加



## 講習会・研修会のお申込みについて

各種講習会、研修会についてのご案内は、毎月発行している「会員ニュース」や「市報さいたま」に掲載されます。

お申込みについては、講習会や研修会ごとに内容や会場が異なりますので、それぞれ確認のうえ、掲載された申込み先までお願いいたします。

受講希望者が定員を超えた場合は抽選となりますが、就業に必要な技能と知識を身につけられますので、皆様の積極的な参加をお待ちしています。

## 就業会員の声

### 大宮会員の 松島 亘正さん のぶまさ

大宮事務所だけでも10数班ある除草班ですが、繁忙期ともなると多くの作業依頼があります。この依頼を会員に配分するグループリーダーの仕事も膨大なものになります。そのご苦労について松島さんにお話を伺いました。

「リーダーの仕事は交通整理みたいなものです。現在メンバーは6人ですが、その日の仕事内容やメンバーの体調などをみて、全員で作業したり、数名に分けたりしています」「涼しい季節には60分作業して10分休憩ですが、気温が高い時は45分作業、15分休憩にしています。疲れる前に休むことで結果的に作業効率も上がります」と、仕事のコツを披露してくれました。

「作業中は雑草の根元に少し注意を集中しています。小石を撥ねないように、また設置物、例えばエアコン室外機のアース線や排水

パイプなどを切らないようにしています。小さな注意で大きな事故を防ぐことができます」180センチの大きな体の中には、作業効率の向上、事故やクレームを防ぐ小さな気遣いが一杯詰まっているようです。

趣味は「以前住んでいた宇都宮では息子とゴルフをしていたけど、最近は年数回墓参に帰り、山で地茸を採ることぐらいかな」「これからは妻と秩父あたりの山歩きをしながら、うどんやそばの食べ歩きでもするかな」と、少し照れながら笑って話してくれました。

(取材・後藤編集委員)



### 与野会員の 上村 寛二さん かみむら かんじ

大手の石油会社で人事・総務を担当され、8年前に退かれた。名刺には「時遊人」と大きく書いてある。「最初は『自遊人』としたんですが、自由になったのは時間なんだと思っただけでした」

担当のお仕事は空き家の管理。今のところ1軒で、月に1度行つてすべての窓を開け、約1時間風を通し、各部屋の様子や水回り、庭などを見て、破損している個所がないか、庭木が隣家の迷惑になつていないか、他人が入った形跡がないかなどを点検する。また、たまつた郵便物を整理、チラシ類を除き家主さんあての物を転送する。間違いないようにそれらを写真に撮り、家主さんに送る。

「家主さんに安心してもらえるよう心掛けています。変なところに置かれている物でも、あえてそうしている場合もあり、勝手に動かすことはしません」

落ち着いた明快な語り口、頼りになりそうな人柄であることが分

る。他にも地元の民生委員をされているうえに、知的障害者支援施設の送迎や、小児医療支援の関係、さいたま市シニア大学の事務局担当などいくつものボランティア活動に携わっておられる。

故郷の兵庫県但馬からは「但馬ふるさと応援隊・たじま観光大使」を委嘱され、たびたび足を運んでおられるという。お生まれは「但馬の小京都」といわれる城下町の出石<sup>いすし</sup>だ。天空の城・竹田城に近い。名刺には「東京但馬会会計幹事」の一行もある。「但馬の人は素朴で粘り強いんです」という。故郷のことになると話が尽きなかった。

(取材・馬場編集委員)



**岩槻会員の 栗山 孝一郎さん**

今年4月から週3日、岩槻文化

公園で屋外清掃の仕事をしています。これまで他の公園やホームセンター、お祭りの手伝いなどの就業経験もあるそうです。現役時代は、出版社、製造業、証券会社など多くの仕事を経験しているとのこと。そして「それらほとんどが楽しかった」と、おっしゃる会員歴9年、昭和7年生まれの方です。取材で一番印象に残ったのは、「実は…」と、言ってお話になった東京大空襲での辛い体験でした。その体験もあって「出会えたすべての人を大事にし、仲良く接することを、いつも心に留めている」とのことでした。仕事で出会えた人とも、もっと接したい、話したい、それが楽しい。自分から話しかけ接することがシルバー会員を乐しむ秘訣とのアドバイスでした。一方、就業での安全についてお聞きすると「これから仕事だと自分に言い聞かせ、気を引き締めてスタートする。中途半端な気持ち

では絶対いけない」と厳しい面も持ちです。

シルバーに入会してよかったのは「いろいろな経験ができたこと、そして新しい仲間ができたこと。現役時代と違った経験が、この年になってもできることは、とても楽しい」とのことでした。

肉体と頭で半分ずつ使う生活を心掛け「ボケ防止にパズル雑誌を購読している」さらに「機会があれば今からでも外国の知識を得たい、もっといろいろな知りたい、違う経験をしてみたい」…楽しい、おもしろい、やってみたいの連続で、好奇心旺盛な若々しい85歳の方でした。(取材・島村編集委員)

**埼玉弁護士会 様**

埼玉弁護士会は、埼玉県庁から中山道を挟んで西側、浦和区高砂に位置しています。事務局長、菅原和也様をお訪ねしました。

「シルバー人材センターのことは以前から承知していたが、それまで業務はすべて職員で処理していました。しかし、委員会

**発注者の声**

などの会議が長引くと職員の勤務も残業となり、勤務時間や健康面が気になっていました。それがきっかけとなりシルバー人材センターを利用するようになりました」とのことでした。

就業の依頼は、10年以上続いています。時間は17時から20時までの3時間が基本。しかし会議が長引けば会議終了までとなってしまう場合もあるそうです。通常は水、木、金1名、月、火、土1名の計2名体制。仕事内容は受付、資料作成及びファイリング、会場の設営、パソコン操作、資料をセットし封をするなど多種

多様。また、総会資料など一度に処理しなければならぬときは、スポットで追加の就業をお願いする場合もあるとのこと。さらに、職員不在の夜間時間帯には、外部からの問い合わせに時間外の旨を伝える対応をし、一日の最後に戸締りして就業を終えるそうです。

シルバー会員に対しては「豊富な経験で細部にわたる気配り」時には「愚痴なども聴いてもらう」とのお話をされていました。そして「今の就業状態を維持してもらえれば」とお言葉もいただき、職員の方々と会員との絆・信頼、継続することの大切さを痛感しました。(取材・吉川編集委員)

多様。また、総会資料など一度に処理しなければならぬときは、スポットで追加の就業をお願いする場合もあるとのこと。さらに、職員不在の夜間時間帯には、外部からの問い合わせに時間外の旨を伝える対応をし、一日の最後に戸締りして就業を終えるそうです。





発注者の声

株式会社 二木屋

専務取締役、宮沢隆様をお訪ねしました。シルバーさんをお願いしたのは4人目、女性は初めてです。Sさんはこちらがやって欲しい事をよく理解し、進んでやってくれるので助かります」とお褒めの言葉をいただきました。

二木屋は北浦和駅から歩いて8分の住宅地の中にある高級懷石料理店。大広間を持つ伝統的な和風造りの建物は国の登録有形文化財に指定されています。元厚生大臣・小林英三氏の邸宅で、広い和風庭園も美しい。庭での薪能の上演(毎年10月)、ひな祭りはじめ五節供の

飾りの公開など、文化的な活動にも力を入れています。シルバーの仕事は庭と外回りの清掃。秋には毎日かなりの落ち葉があつて大変ですが、Sさんは「楽



た玖仁男氏が、前向きに生き抜くメッセージを含め「生きた証を遺そうと夢中で執筆した」書とのこと。その文化人社長・玖仁男氏と長年苦楽を共にした思いを語ってくれました。(取材・馬場編集委員)

しみながらやっている」とのこと。

宮沢さんがこのお仕事に就かれたのは15年ほど前。もともと社長(小林玖仁男氏)の先代が川口で鋳物会社をされていた時に入社され、2代50年にわたりこの会社で活躍されてきました。総務や資金繰りなど中枢を担当され、鋳物会社を廃業する際にも、最後まで残務整理に当たられたという。

お話の途中、「私のことより社長のことを書いてください」と言つて、玖仁男社長が近年書かれた『あの世に逝く力』『死ぬなら京都がいちばんいい』(幻冬舎)など4冊の著書を示されました。4年前に突然難病に侵され、余命を宣告され

株式会社 深川製作所

岩槻工場 様

東北自動車道、岩槻インターすぐ近くに所在する深川製作所岩槻工場に、工場長の田辺邦宏様をお訪ねしました。岩槻工場は空調用スパイラルダクトの製造専門の工場だそうです。正面に事務所を含む2階建ての建物、隣に大型トラック数台分の出荷口、その奥に製造工場の建物が見えました。かなり大きな敷地に見えましたが、従業員は事務の方も含めて12名とのことでした。

ここで2名の会員が日ごとに交代し、週3日ずつ、土曜日も含めて計6日就業しています。岩槻工場ができて16年ということですが、ほぼ設立の当初からシルバー会員がお世話になっていました。

「仕事内容は、事務所やトイレなどの清掃、そして昼食時の配膳及び片付けです。工場内は多くの機械があるので除き、それ以外の共有部分の清掃などをお願いしています」朝10時から13時の3時



間の就業です。仕事ぶりをお聞きすると「とても気が利いている。掃除、給仕が中心だが、時間のあまる時は、できる範囲で草取りなどもやってくれる。トイレに花を飾ってくれたりして、ありがたい」職員の方とも「コミュニケーションも良く、特に女性職員と昼食時よく話をしている」とのこと。一方「特に暑いときの体調管理や、機械や運送車両に気をつけるなど、安全面に注意してもらっている」という配慮もいただいています。帰りがけに会員の方にお会いしたので話を聞くと「とても働きやすい職場です」とのことでした。温かい気配りを感じる仕事場でした。(取材・島村編集委員)

## 地域班活動

### 見沼区 第一地域

地域長 竹本 正夫

私ども見沼区第一地域は中川・片柳地域の会員約200名が所属し、活動を行っております。

5月22日(火)に平成30年度第1回ボランティア活動(草取り)を行いました。当日は大変気温の高い、暑い一日となりましたが、10名以上の方にご参加いただき、片柳公民館周辺を中心に草取りボランティアに励みました。会員それぞれがきれいにするための道具を持ち寄り、予定していた場所以上に範囲を広げ、草取りをすることができました。

草取りを終え、みごとにき



れいになった場所を見ると、すがすがしさを感じました。また、終了後は会員同士でお茶飲みながら、近況報告を兼ねた楽しい会話をし、お互いの明日への活力を養うことができました。

地域のために活動することができ、やるのも、会員一人ひとりが日々の体調管理を的確に行い、体力・気力ともに充実した生活を過ごしているためと実感しております。これからも、地域のためにできることを会員同士とともに考え、行動に移していく活動を続けていきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願い致します。

### 桜区 第一地域

地域長 荒木 修

桜区は南に位置する第一地域の約270名が12班、北側の第二地域が約160名で6班に分かれています。毎年2回のボランティア活動を一緒にしています。

桜区新開の桜環境センターの北約500メートルにある社会福祉法人「障害者支援施設しびらき」で昨年4月初旬の日曜日に施設利用者とそのご家族、近隣の福祉施設関係者を招いてイベントがあり、ボランティア活動をしました。当日は施設担当者の指示で、模擬店での販売補助や来訪者の案内誘導のお手伝いを、また今年の4月は、同施設の同じイベントで来訪者への駐車場案内のお手伝いをしました。

昨年の10月21日(土)には、桜区役所で開催された「桜区民ふれあいまつり」に第一・第二地域合同で参加し、さいたま市シルバー人材センターのPR活動をしました。朝から午後にかけての5

時間を通して、また貴重な時間を割いてまで参加いただき、来賓への説明、案内、勧誘に頑張ってくださいました。会員の皆様にお礼を申し上げます。これからもよろしくお願いいたします。





## 親睦互助会

### 「大宮支部定期総会開催」

大宮支部 奥田 善七

親睦互助会大宮支部（通称「ふれあい会」）は、6月14日（木）、市民会館おみやで、隔年開催の総会を行いました。

定期総会次第に従い、第一号議案、平成29年度事業報告及び収支決算、第二号議案、平成30年度事業計画及び収支決算、第三号議案、役員の選任について討議し終了しました。

毎月新会員への説明会で、ふれあい会の目的は、仕事を離れての旅行、グラウンドゴルフ等諸行事への参加を通して、会員同士の親睦、交流触れ合いの場を設け、センター活動の活発化の一助としたいとの考えを話しています。ふれあい会の活動の主なものはいくつもの旅行とグラウンドゴルフです。

①日帰り旅行は平成29年度は9月に「山梨昇仙峡とワイン工場

見学、ブドウ狩りの旅」としてバス2台で実施しました。平成30年度は現在計画中です。

②グラウンドゴルフは年3回実施しています。7月に宮原公園グラウンド、10月に大宮体育館前多目的広場、3回目は3月に指扇滝沼川遊水地グラウンドを会場として実施しています。毎回60〜70名が参加しています。

その他、各地域に親睦会や同好会があります。カラオケ会、歩こう会、そば打ちクラブ、グラウンドゴルフクラブなどがあり、活動しています。



### 「浦和支部 新年会」

浦和支部 鈴木 英俊

浦和支部は1月13日、浦和ロイヤルパインズホテルに於いて新年会を開催いたしました。

畑副支部長の司会で4時に開会し、菊池支部長の挨拶、続いて来賓のシルバー人材センター理事長佐伯様、賛友会会長半田様よりご挨拶をいただきました。

引き続き乾杯に入り担当幹事から今年度より5年間の第2次中期計画の策定の話があり、会員の皆様に協力をお願い致しました。

この計画は、佐伯理事長がお話しされていました「より魅力あるセンターの実現」を図るものです。

その後、新年会の祝宴が始まり、カラオケ10組、踊り2組、太極拳1組、フラダンス1組、太鼓演奏1組で盛り上がりまし



た。

全15組が終わり、最後15組目の南区第四地域の伊藤一夫会員の太鼓演奏のもと、全員で「浦和おどり」を踊りました。大変盛り上がり2回踊りました。

伊藤会員には総会の時も太鼓の演奏をいただきましたが相変わらず見事な様子でした。

最後にお楽しみ福引大会があり、1等・2等・3等が抽選されました。抽選に漏れた方全員には残念賞が渡されました。

2時間30分で終了しましたが、参加者100名、皆様満足されていました。



## 「支部総会開催」

与野支部 山内 忠義

親睦互助会与野支部の定期総会を平成30年5月13日に開催しました。

総会の開催にあたり、役員会で昨年のように、「出席人員の拡大と出席して良かった」と言われる楽しい総会にしようとのコンセプトで次のような取り組みをしました。

①総会案内書に、昨年に引き続き総会終了後の余興として「ハワイアンフラダンス」予定と記載し、会員の皆様に総会出席を呼びかけました。②平成30

年度事業計画案に「シルバー人材センターの行う事業に積極的に参加するとともに会員の拡大に協力する」と明記しました。

総会出席者は前年同様3けたとなり、議案は全て円滑に承認され、ハ



ワイアンフラダンスは大人も子供も踊りましたので大変好評でした。今回の総会で支部長として、会員の皆様に「仕事を大事に・他人を大事に・自分も大事に」していこうと呼びかけました。

また、中央区役所のコミュニティ協議会が主催する「事例研究発表会」で、「シルバー人材センターの概要と親睦互助会の活動状況」について発表することが決まりましたので、現在シナリオづくりに取り組んでいるところです。

## 「岩槻支部活動状況」

岩槻支部 古暮 俊夫

親睦互助会岩槻支部の活動について報告いたします。

平成30年度の最初の行事は、支部定期総会です。5月24日に本丸公民館で開催しました。

鶴川岩槻事務所長から、祝辞とセンター全体の事業の結果と岩槻事務所の状況、今年度の取組等について、お話をいただきました。

続いて今年度喜寿を迎えられる34人の方をお祝いしました。

議事は昨年度の事業報告と決算報告、今年度の事業計画へと進みました。今年度の

事業としてはー

親睦交流の実施として(1)親睦旅行(日帰旅行の実施)、(2)親睦会の開催(新年会の開催)、(3)親睦互助会四支部交流グラウンドゴルフ大会への参加。



地域参加事業の実施として「やまぶきまつり」に参加。

同好会への助成、グラウンドゴルフ愛好会(30名)・寿友の会(カラオケ13名)・ドンパン会(踊り21名)・岩槻手芸会(23名)。

また今年度は、役員選任についての審議もあり、多くの項目について承認されました。

定期総会終了後は、アトラクションとしてドンパン会会員による岩槻音頭で盛り上がり、なごやかにお開きとなりました。

**女子会参加者に  
「シルボンヌスカーフ」を  
プレゼント!**

県内シルバー人材センターの上部団体である埼玉県シルバー人材センター連合では、イメージアップと女性会員の入会促進を目指し、県内シルバー人材センターの女性役職員による会議（シルボンヌの会）を開催し、新たな取り組みを企画いたしました。

さいたま市シルバー人材センターにおいても女性会員の増強は大きな課題となっており、女性入会説明会や事務所においては女子会などを企画し、女性会員の交流の場を増やしています。

このような中、「女子会」に参加してくださった方へ、県連合で作成した「シルボンヌスカーフ」を今年度限定でプレゼントいたします。

女性会員の皆さん!ぜひお気軽に女子会にご参加ください。

※ 女子会の日程等は、事務所に  
とに周知します。



お茶会で楽しいひととき  
(与野事務所)

【シルボンヌとは…】  
シルボンヌとは、「Silver（シルバー）」とフランス語で女性の「お手伝い」、「親切」、「優れた」という意味の「bonne（ボンヌ）」の造語です。  
シルバー人材センターの女性会員を「シルボンヌさん」とかわい  
い響きの愛称で呼ぶことになりました。



スカーフのデザインは、地域で輝くシルボンヌさんをイメージした大小いくつもの花が描かれています。

表 紙

「見沼通船堀東縁」

東浦和駅から徒歩8分にある、見沼代用水の東縁、西縁と芝川とを結ぶ閘門式運河で、享保16年（1731年）に開通しました。江戸後期〜明治にかけて内陸水運の要でした。現在、堀沿いは公園化されています。

編 集 後 記

今号は冒頭で平成30年度定時総会について編集しました。契約額など事業実績が前年度より増加したことなどが報告され、承認されました。

また、各種講習会・研修会、地域班活動、親睦互助会などの活発な活動が報告されました。さらに、シルバー女性会員を「シルボンヌさん」と呼ぶことが紹介されました。

シルバー生きがい活動の一端をお伝えすることが出来たでしょうか。  
(編集委員会)